

# 平成 14 年度鳥取空港周辺における航空機騒音調査結果について

## 【大気・地球環境室】

### 1 はじめに

鳥取空港の航空機騒音の状況を把握し必要に応じ施策に資するため、前年度に続き、鳥取空港周辺の航空機騒音の調査を実施した。

### 2 調査の概要

#### 1) 調査の地点と調査期間

図 1 に調査地点、表 1 に調査期間を示す。調査は年 2 回(7 月、11 月)1 週間継続して調査した。

#### 2) 調査方法

(1) 環境庁告示「航空機騒音に係る環境基準について(昭和 48 年環境庁告示第 154 号)」により定められた方法で実施した。

(2) 測定条件は、リボン式騒音自動測定器に航空機騒音識別ユニットを取り付けた状態で、継続時間 5sec、聴感補正回路 A 特性、動特性 slow、設定レベルは、賀露公民館 63dB、県警航空隊 70dB、県警察学校 65dB で実施した。

なお、調査では、ピークレベル記録時刻とフライト時刻とを照合し、一致する騒音を航空機騒音とした。

### 3 調査結果

1) 平成 14 年度の測定結果(WECPNL 値)の概要を表 2、図 2、図 3 に示す。県警察学校 60.2~65.3(年平均 63.0)、県警航空隊 63.8~77.2(年平均 71.2)、賀露公民館 46.3~63.0(年平均 57.5)であった。県警航空隊の地点においては、例年と同じく、WECPNL 値 70(環境基準類型 I:住居専用地域)の基準値に相当する値)を超えたが、その他の地点では、WECPNL 値 70 以下であった。なお、当県では、航空機騒音に係る環境基準の類型の当てはめはしていない。

2) 図 4 に H10~H14 年の航空騒音測定結果(WECPNL 値)の経年変化を示す。平成 14 年度も例年と同じようなレベルで推移している。

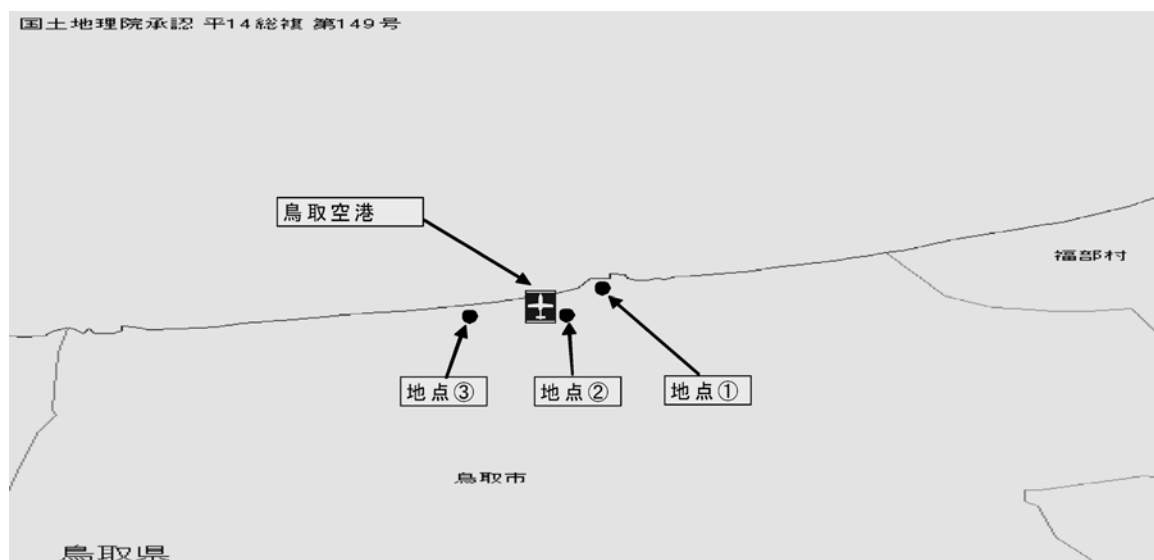


図 1 調査地点

表 1 調査地点・調査期間

地点	地点名	調査期間	
①	賀露公民館(鳥取市賀露 718)	H14. 7. 25	H14. 11. 2
②	県警航空隊(鳥取湖山西 4-150)	~	~
③	県警察学校(鳥取市伏野中茶屋 46)	H14. 7. 31	H14. 11. 8

表 2 H14 年度 鳥取空港周辺航空機騒音 (WECPNL 値) 調査結果

調査地点	県警察学校	県警航空隊	賀露公民館	調査地点	県警察学校	県警航空隊	賀露公民館
7月25日	60.4	70.2	61.6	11月2日	63.0	67.5	51.0
7月26日	60.6	68.6	59.0	11月3日	61.9	63.8	53.1
7月27日	60.2	68.5	58.9	11月4日	65.3	77.2	59.2
7月28日	62.7	68.9	57.7	11月5日	63.4	71.4	52.7
7月29日	64.2	72.6	53.4	11月6日	62.5	68.8	57.1
7月30日	64.3	67.4	46.3	11月7日	60.5	73.4	63.0
7月31日	64.2	69.0	46.8	11月8日	64.7	72.8	53.4

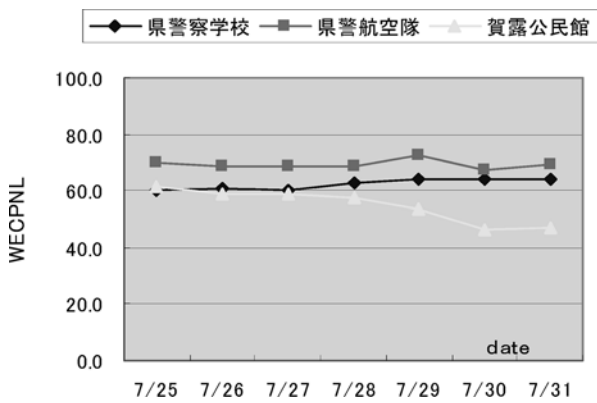


図-2 鳥取空港周辺 7月

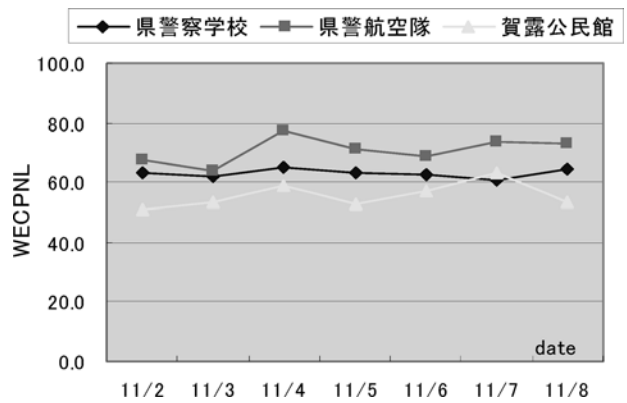


図-3 鳥取空港周辺 11月

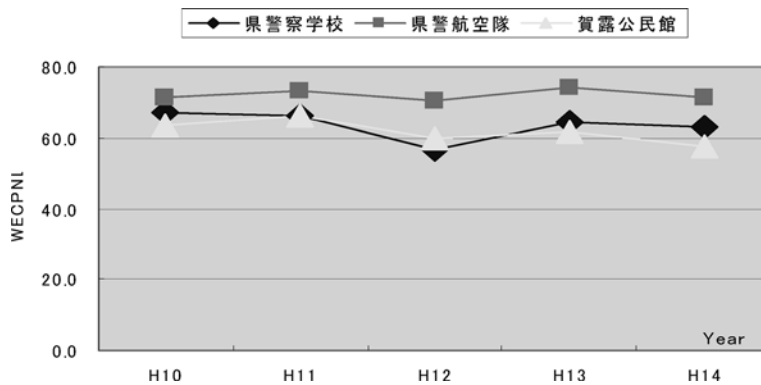


図-4 鳥取空港周辺の航空機騒音 (WECPNL 値) の経年変化